



置農フライド

置農ふれあい通信

【学校スローガン】

「命」を育み、「心」を育み、「人」を育む。

『トピックス』

第44回全国高等学校柔道選手権置賜地区予選大会で、廣野雅選手と黒澤青空選手、渡部倭選手の
が出場階級でそれぞれ優勝しました。本校生による地区大会3階級優勝は10年以上ぶりの快挙です。



1 「各種新人大会」で躍動！

昨今、部員不足に苦しむ部活動がどの高校でも多数見られます。本校も同様ですが、少人数で励む柔道部が地区予選で見事に3階級制覇を達成しました。頑張る若者たちに拍手を送りましょう。

また、野球部も10年以上ぶりに県大会出場です。春季地区大会で念願の初勝利を挙げ、夏の大会では3年生全員に山形市まで駆けつけてもらった部員たち。新人戦では高畠高校、長井工業高校と連合チームで出場。皆、県大会出場の原動力として活躍しました。



【目次】

- 1 各種新人大会
- 2 文化祭
- 3 収穫感謝祭
- 4 インターアップ 報告会
- 5 進路ガイダンス
- 6 置農ファンクラブ
- 7 学校評価アンケート②
- 8 体験入学
- 9 置農植物園
- 10 YouTube
「置農チャンネル」
- 11 編集者コラム

2 「文化祭」で楽しむ人たち。

「全力で楽しむ」置農の文化祭の神髄はここに 있습니다。昨年に続き新型コロナウイルスの影響で規模を縮小しての開催ではありましたが、生徒達の頑張りで文化祭を無事に行うことができました。準備期間中、クラス企画や部活動の発表準備、生徒会企画や校内装飾に励む生徒、円滑な進行の管理に努める生徒など、あちこちで精一杯楽しもうとする姿が見られ、当日も生徒達はパワー全開。

社会全体に自粛ムードが漂う中、「こうすればできる」「なんとかしたい」と協力して挑戦する若者のエネルギーが随所に感じられました。



3 「収穫感謝祭」で食べる人たち。

本校では、農場学習の成果である収穫に感謝し、会食を通して学級や生徒と職員の融和を図ることを目的に、「収穫感謝祭」が毎年開催され、生徒達も楽しみにしています。例年は鶏鍋やチキンカレーなどをクラス毎に調理して食していますが、今年は新型コロナ感染予防のため、先生方で調理したカレーが振舞われました。早朝から肉を切ったり林檎を剥いたり、生徒達のために汗だくで準備する先生方には愛が溢れています。また、様々な自粛で疲弊している本校生を励まそうと山形県や中山町、長井市、高畠町、小国町から「ゆるキャラ」が駆けつけてくださいました。関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。



4 「インターンシップ 報告会」で伝える人たち。

7月に実施したインターンシップの報告会がありました。本校では、多くの生徒が人前で発表する機会増設と、仲間の頑張りを知ること、先輩の活動に学ぶことを目的として、学科単位で行われます。発表者は念入りに準備し、後輩たちも真面目な表情で聞き入っていました。

多種多様な職場で研修させて頂き、学校では得られない沢山の学びがあったようです。地域の愛情を頂戴しながら育つ生徒達は、将来、地域の中核としてきっと恩返しさせて頂くことでしょう。



5 「進路ガイダンス」で夢見る人たち。

3年生の就職試験や進学試験が終盤戦を迎えており、豊かな将来への扉をこじ開けようと、それぞれ懸命に奮闘しています。

そのような中、1、2年生が時宜にそった進路ガイダンスに臨みました。1年生は、県外から町内に移住して情報系の起業を果たしたスペシャリストをお招きし、仕事に従事することの楽しさや大切さを教授して頂きました。2年生は、大学や専門学校、企業等たくさんの方々からご協力頂き、自身の夢をより具体化させることができました。

夢を模索し、実現を目指そうとする生徒達を全力で応援しています。



6 「置農ファンクラブ」で活躍する人たち。

本校では、「社会に開かれた学校づくり」の一環で、地域住民を対象に農作業体験や調理実習等による「置農ファンクラブ」を年8回開催しています。「食事の大切さ」や「農業の価値」について児童や保護者の方々と共に学び、自分たちが持っている知識や技能を発揮して指導にあたるのは農業クラブの生徒達です。置農の魅力発信の場でもあり、参加する子ども達が自分たちの後輩になってくれることも願いながら生徒達が頑張って準備し、毎回大盛況。皆様からご満足頂いています。

参加者の皆様は、生徒達の自己有用感を高める先生役でもありますので多くの方の参加をお待ちしています。お問合せは置農まで。



7 「学校評価アンケート②」の概況。

9月上旬の調査結果を報告いたします。前回（6月実施）比で、総合満足度が生徒は2ポイント、保護者は1ポイント向上しました。満足度については、各調査項目85ポイントを目指しており、総合満足度で生徒は85ポイントを達成。保護者は81ポイントでした。

生徒については「もっと農業クラブ活動を頑張りたい」などの要望がみられ、保護者の皆様は学習指導、進路指導について一層の充実を望まれている実態がみられました。今後も一層努力してまいります。



8 「体験入学会」大盛況。

9月23日。祝日を利用して「体験入学会」を開催したところ、80名を超える中学生と、保護者の方々が参加してくださいました。当日は、測量や食品加工、介護等の実習や動物とのふれあいなど、置賜農業高校の楽しさを十分堪能して頂けたのではないのでしょうか。「参加者アンケート」からも満足度の高さがうかがわれました。



さて、本校では「地域貢献活動強化事業」を新設しました。本校最大の魅力である「課題研究」の成果を用いて中学生の探究活動を支援する出前講座や、各種進路後援会、小中学校 PTA 各種活動への協力、中学生等への個別説明などが主な内容です。

当事業に関心を持たれた方は、ぜひ本校までお問い合わせください。生徒、職員総力を挙げて地域に貢献してまいります。

9 「置農植物園」の草花と昆虫

秋真っ盛り。本校校庭も赤や黄色に色づいてきました。あっという間に半年が過ぎ、3年生の進路活動もいよいよ終盤戦。就職や進学の実験結果は概ね順調ですが、欲していた結果が得られず苦しんでいる生徒も見られます。

辛い日々は永遠に続くものではありません。必死で粘った先に必ず幸せが待っていることを信じて、終盤戦も励まし合いながら精進していきましょう。



10 「置農チャンネル」大好評!!

学校HP (<http://www.okitama-ah.ed.jp>)に加えてYouTube (「置賜農業高等学校」で検索または右QRコード)でも情報発信しています。農業の楽しさと本校の魅力を、ご体感ください。



【編集者コラム】・・・ やっぱり教師生活は面白い・・・

「最初は毎日緊張して過ごしていたけど・・・」「私は思う、日本をだめにしたのは政治家だと」「今年の文化祭はこれまでの人生で一番楽しかった。」「大勢で●●を吸っていたら、音もなく担任が走ってきた。」「頑張っ

今後の予定

【 11月 】

29月 期末試験(～12/3)

【 12月 】

1 水 代休(10/16分)

7 火 役員選挙公示

10 金 農ク県プ 町 ヌト発表会

16 木 役員選挙

17 金 クラスマッチ②

24 金 終業式

【 1月 】

7 金 始業式

12 水 2年スキー①

14 金 3年スキー①